

令和2年(2020年)2月那覇市議会定例会

代表質問発言通告書(2日目)

令和2年2月19日(水)

割当時間(答弁を除く)

自	民	党	40分
な	は	立	志
市	民	の	こ
な	は	の	み
無	所	属	の
			会
			20分

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
1	栗 國 彰 (自 民 党)	1 市長の施政方針について	(1) 市長のSDGsの理念とは、何を推進するのか、つたわりがなく、何を取り組みたいのか、特に何の分野なのか見解を伺う (2) 市長は誰一人取り残さないSDGsを取り組みたいと述べているが、誰一人も取り残さない取り組みとは何か見解を伺う (3) 老朽化した真和志支所について、真和志地域の活性化の核となる施設として、中央公民館、図書館、福祉関連施設等の複合化に向け、基本計画のスケジュールと取り組みについて、見解を伺う (4) 真地市営住宅の建て替えについては、高齢者福祉施設を併設すると述べている。福祉施設の概要について伺う
		2 児童虐待対策について	本市に児童虐待の摘発された件数とサイバー犯罪摘発は何件あったか伺う
		3 子ども食堂について	所管課を保護管理課からこども政策課に移行できないのか伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

代表質問（２日目） 令和２年２月 19 日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	新 垣 淑 豊 (自 民 党)	市長の施政方針に関する ことについて	(1) 那覇市に集まっている首里城再建に向けての募金の総額とどのように使う予定となっているか伺う (2) 那覇空港第二滑走路の供用を３月に迎えるが、発着回数がどの程度増えるのか、新規就航路線の状況について、その他、本市への経済的な影響についてどのように考えているのかを伺う (3) 「地域包括ケアシステムの充実に努め、引き続き、24 時間体制の定期巡回・随時対応型訪問看護介護等の整備の推進」は、どのような仕組みとなるのか伺う (4) 「潜在保育士の復職支援」及び「保育士の離職抑制」についての具体策はどのようなものになるか伺う (5) 「学校を核とした地域づくりを目指し、子どもたちの安全安心な居場所づくりとして、放課後子ども教室の充実を図る」について具体的にどのようなことを行うのか伺う (6) 「首里のまちづくりに向けては、貴重な周辺文化遺産等を含めた計画となるよう」とある。また、「伝統工芸の担い手育成等に資する、染物や織物の産地拠点施設の整備を支援」となっているが、現状の周辺文化遺産と現在、計画されている琉球紅型・首里織の産地拠点との関わりについてどのように考えているのか伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(7) 「那覇文化芸術劇場「なはーと」の建設」推進においてどのような状況になっているのか工事の進捗及び財政的な状況について伺う (8) 基本姿勢の中で本年は「東京オリンピック・パラリンピックが開催」とある。那覇市として、その効果をもたらすための取り組みはどのようなものなのか。また、オリ・パラ開催では多数の国内外の旅客が想定され、合わせて那覇市でも「第2クルーズ船バースなどの港湾の整備やクルーズ船寄港誘致を支援」となっている。世界的に新型コロナウイルスの流行が話題となっているなか、那覇市として、これまで想定しない国内外の旅客増の影響とその対応についてはどのように考えているのか伺う (9) 「小中学生へのキャリア教育支援を実施」についてどのような支援内容を予定しているのか伺う (10) 道路整備について「一銀線などに加え、新たに古波蔵上線等の都市計画道路」とあるが、現状の公式サイトにある6路線、1地区の事業の進捗状況を伺う (11) 中期財政計画では人口減による税収の減少、及び高齢人口の増加による影響が考えられているが、今後の那覇市の公共施設の建設などに関して活用される施設整備基金の残高の推移と今後の活用状況を伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

代表質問（２日目） 令和２年２月１９日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	奥 間 綾 乃 (なは立志会)	1 子ども政策 について	(1) 本市の待機児童の数と必要な保育士について、現状を伺う (2) 保育士確保対策としてどのような取り組みがあるのか伺う (3) 離職者抑制のための取り組みを伺う (4) 今後の課題、次年度の目標を伺う
		2 協働による まちづくりに ついて	(1) 本市の自治会数と加入率を伺う (2) 加入率向上につながる施策はあるか伺う (3) 自治会の役割と主な取り組みを伺う
		3 新型コロナ ウイルスにつ いて	県内でも疑わしき患者が１人発生（２月１４日現在）。もしも陽性であった場合、今後さらに感染者が増えると懸念される 本市の対策を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

代表質問（２日目） 令和２年２月 19 日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	仲 松 寛 (なは立志会)	1 市長の施政方針について	(1) 予算編成について 令和２年度予算案は、一般会計予算 1,575 億 9 千 7 百万円、対前年度比 107 億 8 千 3 百万円、7.3%増である。これは、市政史上最高額となっている。しかし、約 29 億 2 千 2 百万円の収支不足が生じるということである この収支不足を補うため、財政調整基金から同額を取り崩して対応することになっているが、財政調整基金の状況をはじめ、今後の財政運営が懸念される。このようなことから財政の見通しと今後の対策について、企画財務部企画調整課がまとめた那覇市中期財政計画＜平成 29 年度～平成 33 年度(令和 3 年度)＞に基づき、以下について質問する ① 歳入 自主財源について ア 中期財政計画期間内の財政調整基金の設定積立額及びこれまでの年次毎の積立額について伺う イ 中期財政計画期間内の財政調整基金・減債基金の繰り入れ状況について伺う ウ 中期財政計画期間内の繰越金の推移について伺う ② 歳入 依存財源について 中期財政計画期間内の国・県支出金、地方交付税、地方贈与税、各種交付金、地方債の推移について伺う ③ 歳出 義務的経費について 中期財政計画期間内の人件費、扶助費、公債費の推移について伺う ④ 歳出 消費的経費・その他経費について 中期財政計画期間内の物件費、維持補修費、補助費等、積立金、繰出金、その他及び投資的経費の推移について伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			⑤ 中期財政見通しから見えてくる本市の財政運営の課題として、今後５年間で総額約 112 億の収支不足が生じるとしたが、想定範囲で収まる状況にあるのかどうか伺う ⑥ 収支不足については、財政調整基金及び減債基金から大幅な繰入で補填する必要があるとして、このような状況が中期財政計画期間終了後においても続くとした場合、両基金とも平成 34 年度以降（令和 4 年度以降）早い時期に枯渇するとしているが、想定通りに推移しているのか伺う ⑦ 本市財政運営上の大きな課題は何か伺う ⑧ 来年度が最終年度を迎える現時点において、中期財政計画をどのように総括しているか、また、次期財政計画策定に向けてどのような考え方を持っているのか伺う ⑨ 令和 2 年度の一括交付金額及び活用される事業概要について伺う ⑩ 一括交付金の執行率と交付金額の推移について伺う (2) 首里城再建について ① 施政方針において「首里城火災後の首里のまちづくりに向けては、貴重な周辺文化遺産等を含めた計画となるよう国や県と連携を深める」とのことであるが、具体的にどのように連携していくのか伺う ② 首里城再建に向けた那覇市への寄附金額及び使途について伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(3) 沖縄都市モノレール・ゆいレールについて 施政方針においてゆいレールの延長が実現し、「更なる乗降客数の増加が見込まれるゆいレールについては、輸送力増強の観点からモノレールの3両編成に向け整備に取り組む」とのことだが、ゆいレールについて伺う ① モノレール基地整備及び3両編成導入計画の概要と実施に伴う債務超過金の状況、解消策について伺う ② ゆいレール内及び駅構内における犯罪等の事件・事故の状況について伺う ③ 鉄道警察隊の導入可能性について伺う (4) 那覇軍港移設整備について 施政方針において、「県内最大級の那覇港総合物流センターは空港に近い利点を生かし、海と空の連携にも取り組み、将来はアジア向けの物流ハブを目指す」と述べているが、肝心の那覇軍港移設整備については触れていない。那覇軍港移設整備の進捗状況について伺う (5) L R T (次世代型路面電車) について 2019 (平成 31) 年度施政方針では「人を呼ぶインフラ」としてのL R Tへの期待との大見出しで、20 行にわたりL R T事業について述べていたが、今回は、「東西の交通軸を成すL R Tの整備に期待が高まる」程度しか述べていない。トーンダウンした感は否めないが、L R T事業の進捗状況について伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		2 新型コロナ ウイルス感染 症について	(1) 那覇市、那覇保健所の対応及び対策について伺う (2) 市中感染や院内感染への備え、行動計画策定が必要と思うが見解を伺う (3) クルーズ船の寄港に関してどのような影響が出ているのか伺う (4) 観光関連産業にどのような影響が出ているのか伺う (5) 観光関連産業支援に向けた具体的な取り組みについて伺う
		3 子どもを守るための取 組みにについて	(1) 児童虐待・いじめ・不登校の現況と傾向について伺う (2) SNS利用による児童生徒を巻き込んだ不適切な事案について伺う (3) 子ども寄添支援員(スクールソーシャルワーカー)配置事業の成果と課題について伺う (4) 子どもの貧困対策への取り組みについて伺う (5) 「県子どもの権利を尊重し虐待から守る社会づくり条例案」についての見解を伺う
		4 夜間中学校 の設置につい て	夜間中学校の設置についての見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

代表質問（２日目） 令和２年２月 19 日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	當 間 安 則 (市民のこころ)	令和２年度施政方針について	令和２年度の施政方針が新時代の幕開けという言葉で始まり、発表された。一般会計予算は、過去最高の 1,575 億 9 千 7 百万円で、対前年度比 107 億 8 千 3 百万円、7.3%の増となる。また、同様に市政運営の基本姿勢も発表された 以下伺う (１) 新年度予算案の歳入・歳出の傾向、特徴について伺う (２) 第一牧志公設市場再整備事業の現状について伺う (３) 第一牧志公設市場周辺のアーケードの現状と新設設置等に関する要綱の進捗について伺う (４) のうれんプラザ隣の貸切バス乗降場・待機場整備事業の進捗について伺う (５) ともかぜ振興会館について以下伺う ① 現状と今後のスケジュールについて伺う ② 年間の指定管理料について伺う ③ 本市と指定管理者の関連性について伺う ④ 周辺地域の利用者の範囲について伺う (６) 首里城再建へと本市に集まった寄附金を県へ託す方針だと承知している。以下伺う ① 今後のスケジュールについて伺う ② 寄附金の使用用途に関する本市の見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、関係部長

代表質問（２日目） 令和２年２月 19 日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	新 崎 進 也 (市民のこころ)	1 各種税金・保険料のスマホ収納導入について 2 食品ロス削減の推進、取り組みについて 3 移植医療支援制度について	施政方針の中で、市税や保険料の納入について、いつでもどこでも納付ができる「スマホ収納」が導入されるとあり、県内初、今年４月１日より開始されるが、スマホ決済について伺う (１) 今回導入する目的として、利便性向上で更なる収納率向上を図りたいとの事だが、現在、収納率 98%超え、残り２%の収入未済額を含め、どのような効果を期待されているか伺う (２) 現在、利用できるアプリは「LINEPay (ラインペイ)」、「PayPay (ペイペイ)」の２つだが、今後利用できるアプリを増やす予定はあるのか伺う 近年、食品ロスが深刻な問題となっているが、以下伺う (１) 施政方針の中で、市内の外食事業を対象に「食べきり協力店登録制度」を導入との事だが、どのような取り組みか伺う (２) 本市における、学校給食での食品ロスの現状について伺う 先日、心臓移植の患者と家族を支える会「芭蕉の会」の安里猛会長と話をする機会があった 芭蕉の会とは、本土で移植をうける、県内の患者・家族を支援する為、基金を募り、支援制度創設を求める署名を行っており、先日の新聞でも取り上げられていた 県内での移植は厳しく、本土の病院へ行かなければならない状況で、患者が負担する金額がとても大きいのが現状である そこで、本市において、移植しか助からない市民がいた場合に、少しでも手助けできるように支援制度の創設ができないか見解を伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

代表質問（２日目） 令和２年２月１９日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	上 原 仙 子 (なはのみらい)	1 協働による まちづくりに ついて	市長は施政方針の中で、これからのまちづくりには、市民一人ひとりが主役となり、市民と行政が共に手を携える協働が不可欠であると述べている。今後、更なる市民力の向上を図る一方で、行政職員一人ひとりの意識・行動の改革、庁内の体制づくりを如何に深化させるのか、市長の見解を伺う
		2 地域学校連 携施設につい て	地域学校連携施設の管理運営自動化に向けた実証実験の実施について、その概要、期待される効果を伺う
		3 防災行政に ついて	(1) 地域防災マネージャーの養成について概要を伺う (2) 防災士について以下伺う ① 本市の防災士の人数、活動状況について ② 那覇市防災士養成講座実施の効果について (3) 本市の自主防災組織の概要、組織数、活動状況について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

代表質問（２日目） 令和２年２月 19 日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	坂 井 浩 二 (なはのみらい)	1 危機管理対応について 2 衛生管理について 3 子ども行政について	新型コロナウイルス「C O V I D-19」、未だ感染終息の見通しが立たず、市民県民の生命を守ること、経済的影響等を鑑みると、大変な喫緊の課題である 本市における当該問題関連の状況とこれまでの対応、今後の対応策について、以下伺う (1) 本庁内部局の対応について (2) 本市保健所の対応について 城間市長の施政方針中、(衛生的で快適に暮らし、健康危機にも強いまちづくり)の中で「市民や観光客に安定した食の提供を行うため、引き続き、食品事業者に対し、H A C C Pの普及推進を強化します」とあるが、具体的にどのような普及推進強化を図るのか、城間市長の見解について、以下伺う (1) 研修会開催等、周知はどのように図っているか (2) 国際基準レベルの「J F S」とは何か。また、本市内における基準適合はどのようなになっているか (1) 第2期那覇市子ども・子育て支援事業計画(案)が提示されたが、今期特色と具体的指標について伺う (2) 画一的な方針から園の特色を更に引き出すべきだと考えるが、当局の見解を伺う (3) 親の介護や看病と育児の二重負担について、本市内における状況と当局の見解と対応について伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

代表質問（２日目） 令和２年２月 19 日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
9	中 村 圭 介 (無所属の会)	子ども行政について	(１) 貧困の連鎖と子どもの自己肯定感との関連について、本市の見解と対応を問う (２) 居場所型学習支援事業の概要と推移を問う (３) 包括的自立促進支援事業の概要と推移を問う (４) ボランティア団体等が実施する子どもの居場所運営支援事業の概要、補助の推移と今後の見通しを問う (５) 子ども寄り添い支援員(スクールソーシャルワーカー)配置事業の概要と今後の見通しを問う (６) 自立支援教室(むぎほ学級)事業の概要、支援内容の推移と今後の見通しについて問う (７) 那覇市スタディクーポンモデル事業についての実施体制、対象者、支援人数、一人当たりの金額、クーポンの使途、モデル事業の２年間の成果目標を問う (８) 先日「沖縄県子どもの権利を尊重し虐待から守る社会づくり条例(仮称)の骨子(案)」が示された。条例骨子案の理念に示された「子どもの権利」について理解を深め、その保障にあたっての具体的な仕組みを示すためには、那覇市において子どもの権利に関する条例の制定が必要である。見解を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

代表質問（２日目） 令和２年２月１９日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
10	前 泊 美 紀 (無所属の会)	1 市長の政治姿勢について	2020（令和２）年度施政方針の「一人ひとりの多様な個性や立場を尊重し認め合う、寛容な社会を築」く、具体的な施策展開を問う
		2 公契約条例について	那覇市公契約条例案について、以下を問う (１) 同条例案を理念型とした理由 (２) 平成 30 年 4 月に施行された「沖縄県の契約に関する条例」の効果を、どのように認識しているか (３) 「適正な労働環境の確保」を、市は、具体的にどのように保障するのか
		3 那覇市のまちづくりビジョンについて	市内の空き地、空き家の現状と今後の見通し、都市計画マスタープラン等への反映について問う
		4 戦略的な財政運営について	(１) 戦略的な財政運営について、市の取り組みを問う (２) 公共債などの債券運用の現状と見解を問う (３) 財政課と会計管理者との連携を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長